

海賊対処の第16次派遣航空隊がジブチに向け出国

～ 派遣海賊対処行動航空隊（第16次隊）出国行事の様相 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第16次派遣航空隊が、6月9日に鹿屋基地(鹿児島)を出国し、活動拠点となるジブチへ向かった。

同航空隊は、大内研治司令の指揮の下、2機のP-3C哨戒機と約200名の隊員により編成され、現地到着次第、第15次派遣航空隊に代わり、任務を開始することになる。同基地で行われた出国行事では、武田良太防衛副大臣及び佐藤誠航空集団司令官より、派遣隊への訓示などが述べられた。

当協会からは、日本郵船(株)赤峯浩一専務経営委員他が出席し、新たにジブチに赴く航空隊員の方々に感謝の意を表した。

(海務部 小山)

鹿屋出国行事



大内司令ほか派遣隊員の方々に訓示を行う武田防衛副大臣



派遣隊員に訓示を行う佐藤航空集団司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる日本郵船（株）赤峯専務経営委員



出国のため移動を開始する派遣隊員の方々



横断幕を持ち、派遣隊員を見送る日本船主協会関係者



離陸し、出国するP-3C哨戒機